

2013年 第7回 日本語弁論大会

日本大使館は、3月16日、オスロ大学講堂にて第7回日本語弁論大会を開催しました。過去最多の23人の参加者を迎え、110人を収容できる会場が満員の観客で賑わいました。

今年は、オスロ、ベルゲンを中心に様々な地域からの参加があり、テーマは、環境問題や経済に関するものから、猫カフェやサッカーなど多岐に亘りました。今回の大会で目新しかった点として、スピーチだけでなく、ダンスや歌など独自のパフォーマンスを取り入れ、披露する参加者もいました。

例年通り、参加者らは初心者の方のAグループと、上級者の方のBグループに分かれて競い合いました。Aグループの優勝者は、「日本人のジェスチャー」について話した、リーバークネクト・マリウスさん、Bグループの優勝者は、「アベノミクスと日本円の下落」について話した、チオルベ・クリスチアンさんです。2人はそれぞれ、スカンジナビア日本笹川財団から提供された、日本旅行券を優勝賞品として手にしました。

※日本大使館のホームページ上で、過去の大会の優勝者のスピーチをご覧ください。



今年の優勝者:オスロ大学で日本語を学ぶリーバークネクト・マリウスさん(左)と、ベルゲン大学およびノルウェー経済単科大学で日本語を学んだチオルベ・クリスチアンさん(右)

賞品	グループA	グループB
1位 日本旅行券 (Scandinavia-Japan Sasakawa-fondet)	Marius Lieberknecht 日本人のジェスチャー	Christian Tjørve アベノミクスと日本円の下落
2位 “Vinduer mot Japan”, “Kitchen” 映画会員券 (NFI Cinemateket)	Adam Husby 日本のサッカー	Terje S. Alsaker 酒の話
3位 “1Q84 (1-3)” (PAX 出版) 映画会員券 (NFI Cinemateket)	A. Elisabeth S. Engen 私が日本語を勉強しようと思ったきっかけ	Carina K.G. Johansen 日本のゆるキャラ
特別賞	最も面白かった賞	最もカワイイ賞
“コクリコ坂から” DVD (Star Media Entertainment)	Vibecke S. Haug 日本の猫	Frédéric P. Stangervåg 日本料理と私の料理への情熱



Aグループの優勝者
リーバークネクト・マリウスさん



Bグループの優勝者
チオルベ・クリスチアンさん



審査委員と優勝者、入賞者



参加者全員